

通信制高校・フリースクール見本市

企画した段階では、右も左も分からず、本当に成功するのか...と不安でいっぱいでした。

しかし、当日は沢山の通信制高校・フリースクールの方、参加者の方に来ていただき、本当に有難かったです。当日の雰囲気もとても和やかに、楽しい時間が過ごせたのではないかと思います。

不登校だった当時を振り返ると私は、何でもない雑談をしている時が「不登校」を意識せず、個人として尊重されているようで嬉しかったです。



(主催団体名：紡-tsumugu- インスタグラム：tsumugu_official07)

不登校関係者情報交換会



学生、保護者、不登校児にかかわるボランティアなどさまざまな視点から意見を交換することで、「職員間の情報共有・連携」など、自分が今まで考えられてなかった部分まで考えを深めることができました。

「子どもたちの選択肢を広げるためには」を軸として話し合っていて、校内フリースクールが活用されて子どもたちが過ごしやすくなるといいなと思いました。

スタッフ活動の感想：矢吹さん

週1回、小学生の女の子の元へ足を運び、お絵描きやゲーム・雑談等、対面でさまざまな活動を行っています。

笑顔を見せてくれたり楽しそうにしている様子を見ると、「自分も役に立てている」と嬉しく、より頑張りたい気持ちが湧いてきます。

この活動を少しでも落ち着ける時間や居場所に感じてもらえるよう、これからも努めていきたいです。

保護者向けアンケート結果

お世話になっております。前回から引き続き、アンケートの回答のほうをご紹介させていただきたいと思います。今回も「周囲の大人からご自身の子どものように関わってほしいか」に対する回答から、紹介させていただきます。

- ・私（保護者）以外の頼れる大人を作ってほしい。どのように関わってほしいというより、あとはその大人の方の力量かと思えます。

- ・子どもに合わせた関わり方をしてほしい。（子どもの自主性を）見守ってほしい

- ・Y先生を筆頭に、現在、温かく関わってくださる大人に囲まれて安心して過ごせています。ここからは本人が更に積極的に人間関係を「取りに」行ってほしいと思います。

